

参考

https://zenn.dev/kaityo256/articles/ssh_agent_on_wsl

概要

WSL2 で ssh-agent を利用する場合、以下のコマンドで利用できるが課題がいくつかあるのでそれを回避する。

```
eval `ssh-agent`
```

課題

1. 別のターミナルを開くと ssh-agent は生きているが ssh-add ができない
2. ターミナルごとに eval `ssh-agent` が必要
3. ssh-agent のプロセスが乱立する

keychain を使う

先に結論

.bashrc などに以下を記載

```
/usr/bin/keychain -q --nogui ~/.ssh/id_rsa  
source ~/.keychain/$HOST-sh
```

公開鍵も必要になるので、秘密鍵しかない場合は以下のコマンドで秘密鍵から公開鍵を作成しておく

```
ssh-keygen -y -f ~/.ssh/id_rsa > ~/.ssh/id_rsa.pub
```

keychain の設定

1. インストール
 1. sudo apt-get install keychain
2. 起動
 1. /usr/bin/keychain -q --nogui ~/.ssh/id_rsa
 2. 鍵が複数ある場合はワイルドカードを使うか、スペース区切りで複数指定する
3. 設定読み込み
 1. source ~/.keychain/\$HOST-sh